

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の理念が地域密着型サービスとして、地域生活の継続支援と地域と事業所の関係を重視したものとなっていない。	地域密着型サービスとして地域生活の継続支援と地域との関係を重視した理念を構築する。	理念作成に関しては、今後のグループホーム内の会議において、再度検討し直し、地域密着型サービスとして、地域との関係を重視したものを作成する。	2ヶ月
2	4	運営推進会議においては、地域との密着度を高め、相互に啓発と互助を基軸とした有意義な会議とし、地域の知見者の参加が実施してもらえていない	運営推進会議に地域の自治会からの参加を依頼する。	運営推進会議の案内を、地域の自治会の回覧に載せて頂くとともに。自治会長に案内を送り、また、再度参加を依頼する。	3ヶ月
3	35	災害対策については、夜間の停電状態を想定した訓練が十分行えていない。また避難に関しては、外部(地域)からの援助を協力して頂ける体制が整っていない。	夜間帯の停電状態になった際の避難訓練も行き。また、地域の方に避難訓練に参加して頂く。	避難訓練の内容を精査し、夜間の対応を具体的に検討し直す。 運営推進会議にて、地域に避難訓練のお知らせをするとともに、地域に対して避難時の協力を求める。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。